2026年10月21日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡたじまでは、「たじまに生きる　たじまを活かす」をスローガンとしています。この言葉には、当ＪＡが「但馬に根ざした活動を通して地域とともに発展していきたい」、「但馬にあるすべての人・自然・資源を活き活きとさせていきたい」という思いが込められています。

当ＪＡでは、このスローガンのもと、地域に根ざす協同組合として、お客さま本位の業務運営の実践を図り、より一層お客さまに信頼されるＪＡとなることを目指して「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、
共同で事業運営しております。

たじま農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品・サービスの提供①

（1）信用の事業活動　【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３、６、７）、補充原則１～５本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組みとして、２０２５年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	5 （前年度末：5）
株式型	4 （前年度末：4）	6 （前年度末：5）
REIT型	2 （前年度末：2）	3 （前年度末：3）
バランス型	10 （前年度末：8）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

（セレクトファンドの主な選定基準は以下のとおりです。

１．将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
（特定の投資テーマがある、いわゆる「テーマ型投信」など長期投資に向いていない商品ではないこと。なお、テーマ型投信であるかはJAバンクが判定）

２．過去の運用実績が相対的に良好であること
（長期投資の観点から、主に投資効率が良い商品であるかをJAバンクが評価）

３．過去の運用成績の再現性が認められること
（「過去の運用成績を今後も再現すると期待できるか」、といった点を踏まえ、投資信託の専門評価会社である野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社の協力を得て評価）

４．手数料が良心的な水準であること
（投資信託の費用の一つである「信託報酬」が各商品と同じような分類の商品と比較して著しく高くないことをJAバンクが評価）

５．これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

1　お客さまへの最適な商品・サービスの提供②

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3（注）、
原則６本文および(注２、３、6、7)、補充原則１～５本文および(注)】

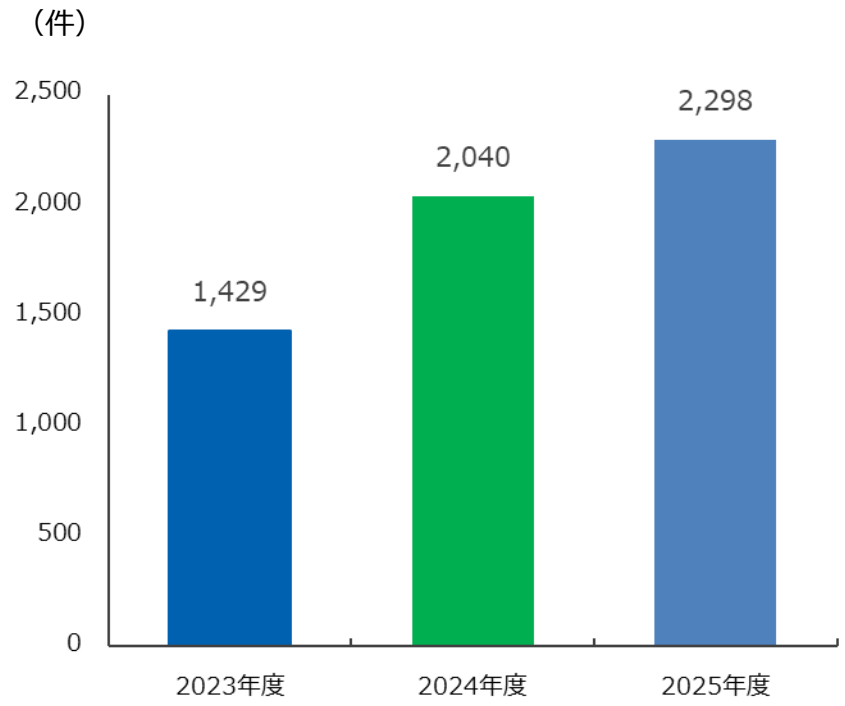
- 当ＪＡは、お客さまの最善の利益を追求することを第一に考え、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- なお、共済事業については、ＪＡ共済連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や共済事業に関する各種情報を相互に連携し、共済仕組み・サービス向上に取り組んでおります。

2　お客さま本位のご提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

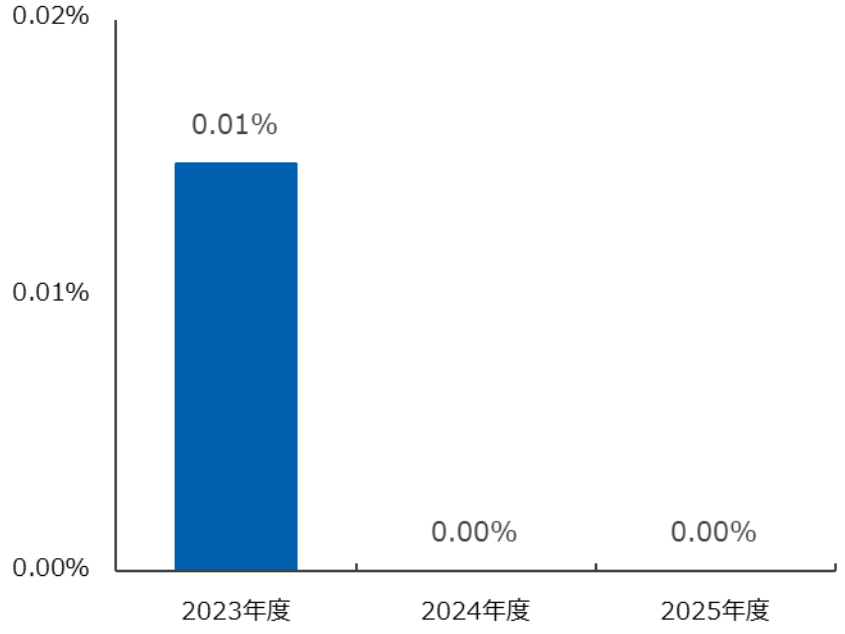
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～５）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



2　お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～５）】

- 取り扱う投資信託の情報を一覧にした「JAバンクセレクトファンドマップ」等の資料を活用し、各投資信託の商品特性、リスク、運用実績、手数料等の情報を比較することで、お客さまの適正な投資判断に資するよう、簡潔かつ分かりやすい情報提供を行うとともに、JAバンクが毎月作成する「月間マーケットレター」等を用いて市況動向など、投資判断に必要な情報を幅広く提供することに努めています。また、2024年4月からは重要情報シートを導入しています。

- お客さまの属性・適合性を判断したうえで、適切に販売しております。特にご高齢のお客さまには、原則としてご家族等の同席を求め、商品の理解度を確認しながら説明を行うほか、商品提案前には事前に審査を行うなど、より慎重な対応をとっています。

- 投資信託の販売後においても、投資環境やお客さまのニーズの変化等に応じ、面談や資料郵送等により適切なアフターフォローを実施しています。

2　お客さま本位のご提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１～５）】

① 共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、お客さまの知識・経験・財産の状況・取引目的等を把握したうえでライフプランに応じた適切な金融商品・サービスの提供を通じてお客さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

② 情報提供

- お客さまの知識・経験・財産の状況・ニーズ・目的等に基づき、情報提供を実施しております。
- 情報提供にあたっては、各種資材を活用することにより、分かりやすくご説明しております。

③ 契約締結時の対応

- 分かりやすい説明により重要事項をお伝えし、ご意向に沿った保障内容であるかを十分確認することを通じてご提案した共済仕組み・サービスが、お客さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④ 高齢者対応

- ご高齢のお客さまについては、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時には原則としてご家族等の同席を求め、保障内容の理解度を確認するなどきめ細やかな対応を行っております。
- なお、令和７年度から新たに「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

⑤ 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 令和５年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、お客さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、３Ｑ活動（ありがとう（Thank You）」の気持ちを伝え、3つの質問（Question）を通じて保障内容の確認やニーズの把握を行う訪問活動）を通じて、未請求の共済金の請求勧奨等のアフターフォローを実施するなどお客さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

- 当ＪＡでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、コンプライアンス管理部署において適切に管理しています。また、毎年、モニタリングを実施し、厳正なチェックを行います。

4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則２本文および（注）、原則６（注５）、原則７本文および（注）】

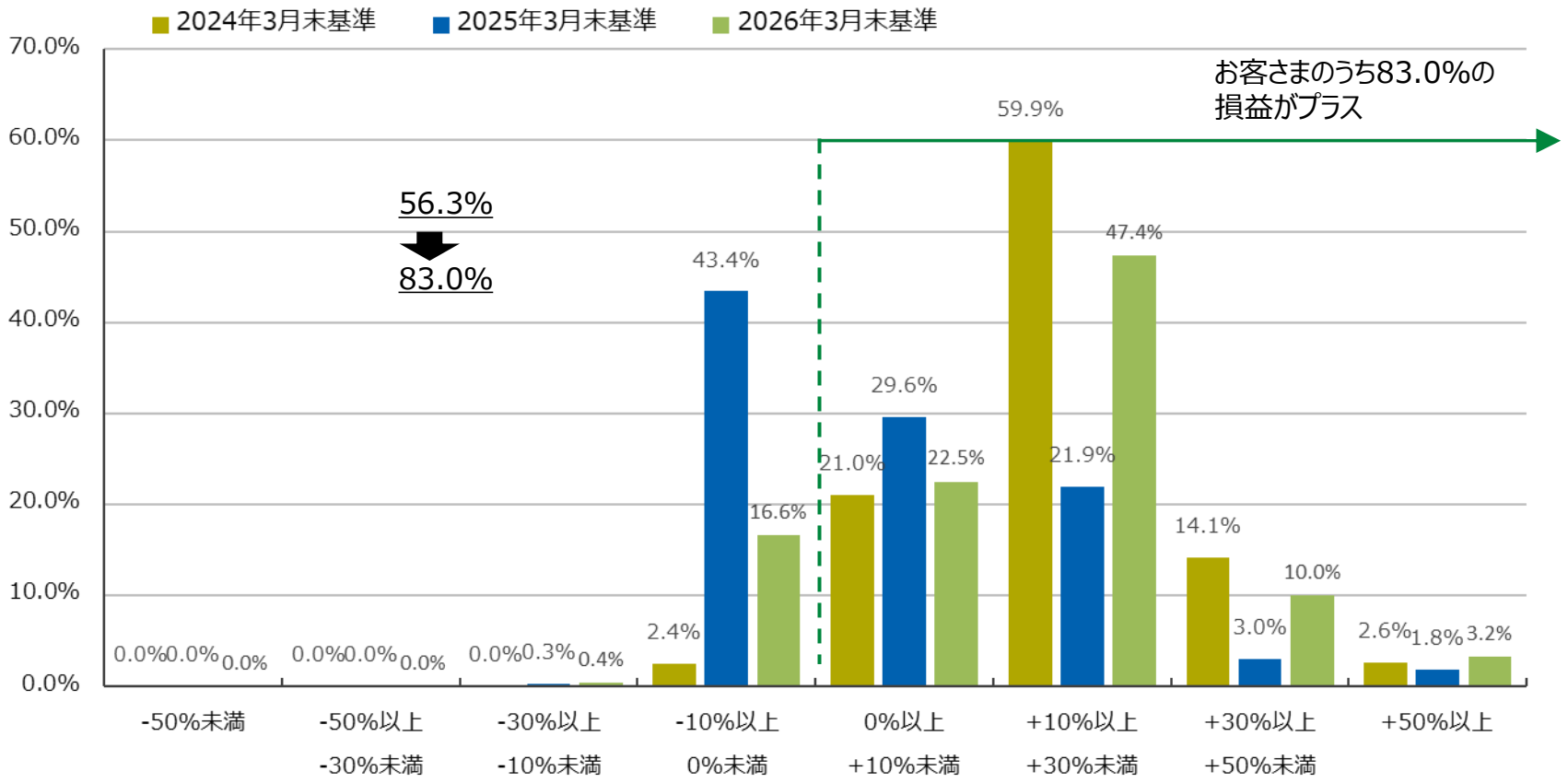
- 当ＪＡでは、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、誠実・公正で高度な専門性を有する人材の育成に取り組んでいます。専門的な研修を継続して実施するとともに、通信教育や勉強会を通じてファイナンシャルプランナー（FP）等の資格取得を推進しました。

  ファイナンシャルプランナー資格保有者：AFP9名、FP1級１名、FP２級55名、FP３級80名（2026年３月末時点）

- 資産形成・資産運用の相談業務等に幅広く対応できる人材を投資信託取扱い店舗に配置し、お客さまのライフステージに応じた適切なコンサルティング業務を実践するための態勢を構築しています。

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の83.0%のお客さまの損益がプラスとなりました。

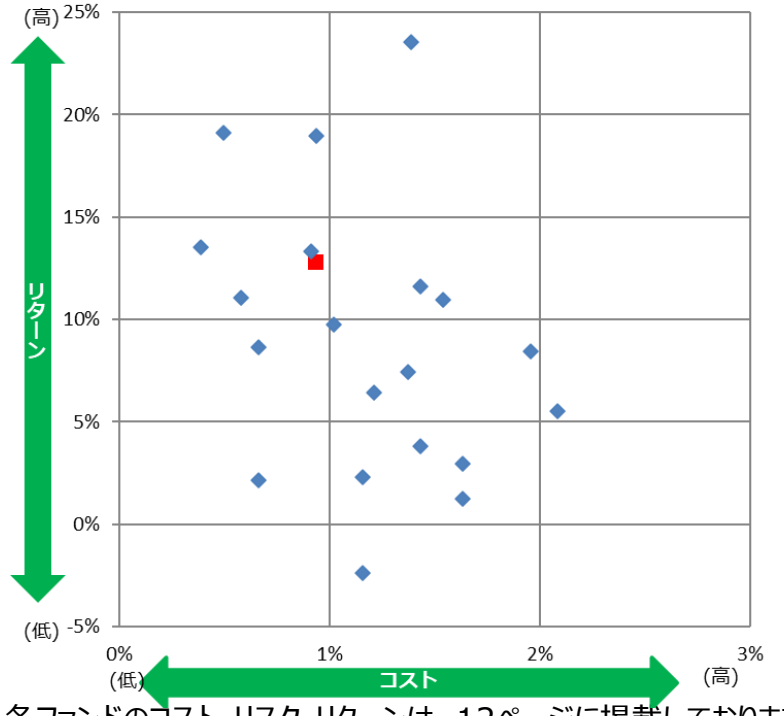


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

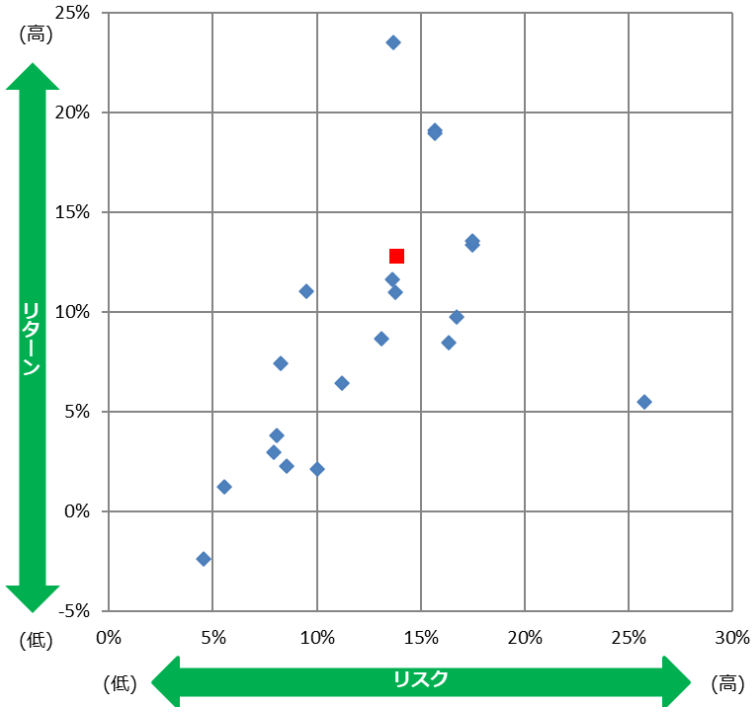
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク13.83%に対して、平均リターンは12.77%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

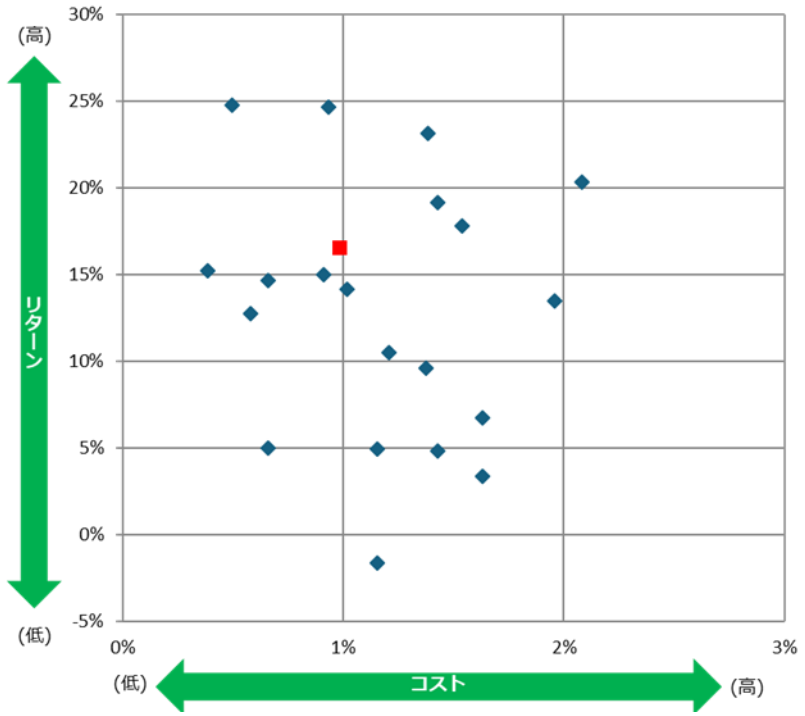


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

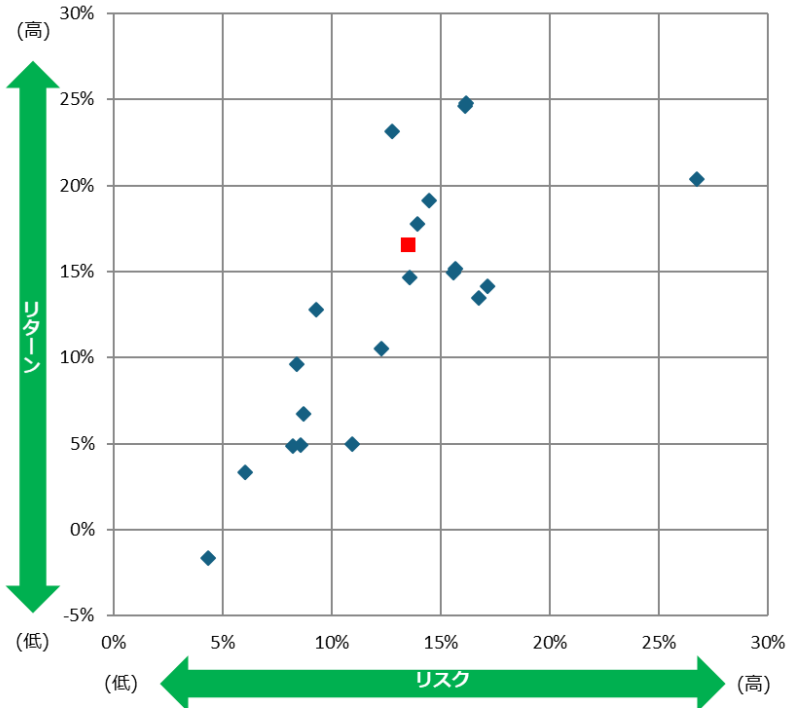
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.51%に対して、平均リターンは16.54%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

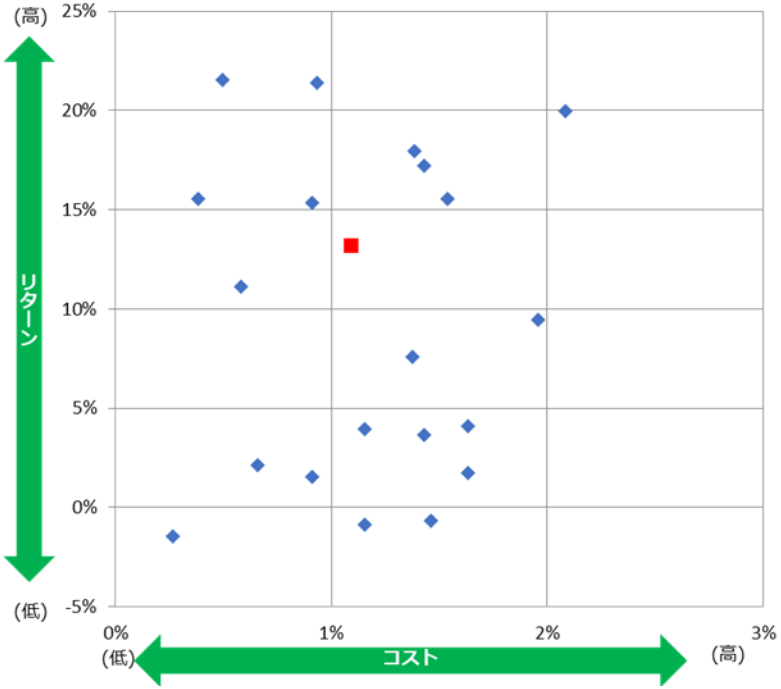


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

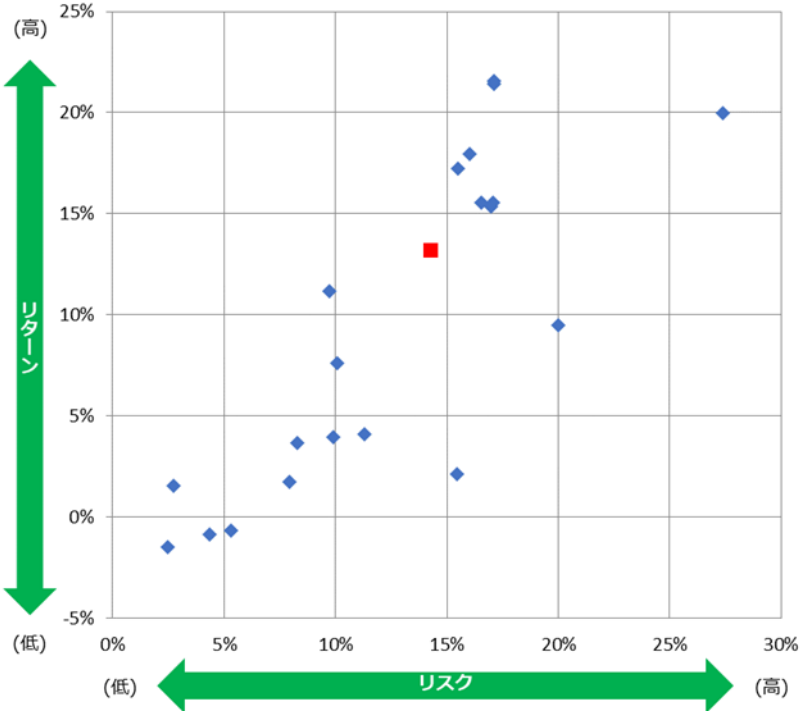
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.09%、平均リスク14.26%に対して、平均リターンは13.18%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
7	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
8	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
9	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	アモーヴァ・アセットマネジメント（株）	7.44%	8.25%	1.38%
10	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
11	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
12	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
13	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）	大和アセットマネジメント（株）	8.45%	16.32%	1.96%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
15	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
16	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
17	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne（株）	3.81%	8.07%	1.43%
18	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン（３ヵ月決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.52%	13.67%	1.39%
19	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
20	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.15%	10.01%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.77%	13.83%	0.93%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
5	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
8	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
9	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
11	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
12	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
13	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
15	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
16	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
17	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン３ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	12.77%	1.39%
18	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
19	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
20	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.54%	13.51%	0.98%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
4	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
7	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
9	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
10	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
11	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
12	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
13	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン３ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.95%	16.04%	1.39%
14	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
16	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
17	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
19	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
20	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.18%	14.26%	1.09%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。